



<学校教育目標> ふるさとを愛し 夢と希望に向かって
心豊かでたくましく生きる児童の育成



学校便り 第3号
令和元年5月31日発行
文責 校長 橋口 京輔

「令和元年、仲間とともに力を合わせて、史上最高の運動会にしよう」!

5月26日(日)、「史上最高の運動会」にしようと、子どもたち一人一人が全力を出し切り、「楽しかった」「良かった」と全員が思えるような、そんな充実感や達成感を感じることでできた運動会となりました。当日は雨の心配はいりませんでした。暑さによる熱中症と光化学スモッグの心配をしながらの運動会でした。子どもたちは暑さに負けず、これまで練習してきた成果を存分にご観覧のご来賓や地域の方、ご家族の方に見せてくれたと思っています。子どもたちのイキイキと、そして一生懸命に頑張る姿を見てとても感動しました。「史上最高の運動会」になったのではないのでしょうか。



1年生「はじめての言葉」

早朝からのご観覧、また、前日の暑い中の除草作業、テント設営等、保護者の皆様には本当にお世話になりました。ありがとうございました。



【応援団長感想】

○赤団団長(6年 米加田 潤)

ぼくが小学校最後の運動会で一番心に残っていることは、応援合戦です。ぼくたち赤団は、みんなで動きをそろえることに力を入れて練習に取り組みました。特に赤舞乱は、きちんとそろっていないとカッコわるいのでとても大変でした。練習も決して楽ではなく、ぼくも他の団員にきびしい言葉をかけることがありましたが、みんな一所懸命ついてきてくれて、とてもうれしかったです。少しハプニングもありましたが、ちょうど5分という奇跡もあり、わすれられない思い出になりました。

○白団団長(6年 一村 亮光)

ぼくは、小学校最後の運動会を終えて一番心に残ったことは、応援合戦です。練習の時は、一年生が話を聞かないこともあったけど、自分が練習での進め方などをちゃんと決めていないで、となりの人に聞いたりしていたため、一つ一つのことを進めるのにとっても時間がかかってしまいました。だけどみんなが協力してくれたおかげで間に合いました。ぼくは、このことからみんなで一つの事を成功させることの大変さと協力することの大切さを改めて感じました。



応援演奏(赤団)



応援演奏(白団)

梅雨時期に入ります!! 災害への対応を考えておきましょう。

これから本格的な梅雨時期に入ります。この時期心配されますのが風水害です。最近の気象状況は特異で、雨の降り方がもの凄いとときがあります。思わぬ災害が起こりやすくなっています。注意していきたいです。学校においては、臨時の休校や予定変更等の場合、「安心メール」にてお知らせします。また、登校時、状況によっては保護者判断で登校を遅らせることや、休ませる状況があるかもしれません。学校としては、児童の安全な登下校の対応をとっていきたく思いますので、ご協力よろしくお願ひします。 ※大事な連絡が全家庭に行き渡りますよう、以下の点についてよろしくお願ひします。

■「三角小安心メール」の登録を。

■地区連絡網の準備を。(重要な連絡は地区連絡網による連絡も並行して行います)

<6月の主な行事>

- 4日(火)体カテスト
 - 5日(水)宇城市学人研総会
4時間授業(給食後下校)
 - 7日(金)教育実習終了
 - 8日(土)若宮海水浴場漂流物調査
 - 11日(火)心臓検診(1・4年)
 - 12日(水)一斉下校
 - 18日(火)プール掃除(5・6年)
 - 24日(月)三角町読み聞かせ
 - 25日(火)地区懇談会
 - 27日(木)地区懇談会
 - 28日(金)プール開き(授業公開日) 地区懇談会
- ※「心のきずなを深める月間」※「食育月間」

